

# [第20回国際バイオテクノロジー会議]

開催趣意書 協賛募集要項

#### IBS2026 開催にあたり

地球規模での食料不足、エネルギー枯渇、環境問題、医療・健康に関する課題など、人類はかつてないほど多くの困難に直面しています。これらの諸問題に対し、持続可能で実効性のある解決策が強く求められています。バイオテクノロジーは、生命科学と工学の融合により、これらの多様な課題に対して解決策を提供する可能性があり、近年ますます注目を集めています。地球と人類社会が健全に存続するためには、遺伝子工学、再生医療、合成生物学、バイオエネルギー、バイオリファイナリー、バイオレメディエーションなどのバイオテクノロジー先端技術の発展は不可欠と言えます。

この度、2026 年 6 月 28 日 (日) ~7 月 2 日 (木) に神戸国際会議場にて、The 20th International Biotechnology Symposium and Exhibition (第 20 回国際バイオテクノロジー会議、IBS2026) を開催する運びとなりました。International Biotechnology Symposium (IBS) は、International Union of Pure and Applied Chemistry (IUPAC) の下に組織され、バイオテクノロジーの発展を探究するために2年毎に開催されています。近年では、IBS2016 (Melbourne, Australia)、IBS2018 (Montreal, Canada)、(IBS2020・2022 は開催延期)、IBS2024 (Rotterdam, Netherlands) と、開催されております。IBS2026 は、IBSの前身であるInternational Fermentation Symposium (IFS) が1972年に開催された第 4 回 IFS (於 国立京都国際会館 大会実行委員長 大阪大学教授 照井堯造先生)以来、54年ぶりの日本開催となります。

IBS2026 では、環境、エネルギー、モノづくり、健康、食品など、バイオテクノロジーに関連する幅広い研究分野を網羅します。また、微生物から植物、哺乳類細胞に至るまで、多様な生物を対象とした発表の場を提供します。IBS2026 は、世界各国からの参加者に向けて研究発表を行い、交流する絶好の機会となります。

IBS2026 が、我が国におけるバイオテクノロジー関連学会等のシンポジウムの集合体として開催されることを目指しております。

皆様の IBS2026 開催へのご協力およびご参加を何卒宜しくお願い申し上げます。

The 20th International Biotechnology Symposium and Exhibition (IBS 2026) 実行委員長

近藤 昭彦:神戸大学学長補佐

株式会社バッカス・バイオイノベーション

代表取締役社長兼 CEO

跡見 晴幸:京都大学大学院工学研究科教授

#### 副実行委員長

大政 健史:大阪大学大学院工学研究科教授

小川 順:京都大学大学院農学研究科教授

後藤 雅宏:九州大学大学院工学研究院主幹教授

高木 博史:奈良先端科学技術大学院大学研究推進機構特任教授

蓮沼 誠久:神戸大学先端バイオ工学研究センター教授

#### 開催概要

The 20th International Biotechnology Symposium and Exhibition 会議の名称

和文名称:第20回国際バイオテクノロジー会議

略称: IBS2026

主催・実行機関 主催: International Union of Pure and Applied Chemistry

(IUPAC 国際純正・応用化学連合)

実行機関:第20回国際バイオテクノロジー会議(IBS2026)実行委員会

2026年6月28日(日)~7月2日(木) 会期

※ 6月28日(日)はOpening Ceremonyのみ

神戸国際会議場 会場

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6 丁目 9-1

参加予定者数 約 1,000 名 (国内 700 名、海外 300 名)

<参加国・地域(予定)>

日本、米国、カナダ、イタリア、韓国、インド、スイス、ドイツ、中国、台湾、イギリス、 オーストラリア、タイ、スペイン、トルコ、ポーランド、チェコ、フランス、メキシコ、

ポルトガル、ロシア、アルジェリア、コロンビア 他

19回:2024 (オランダ) 開催実績

18回:2018 (カナダ)

17回:2016 (オーストラリア)

16回:2014 (ブラジル) 15回:2012 (韓国)

会議の目的と意義 International Biotechnology Symposium (IBS:国際バイオテクノロジー会議) は、

International Union of Pure and Applied Chemistry (IUPAC 国際純正・応用化学連合)の 下に組織され、バイオテクノロジー分野においては最も代表的な国際会議のひとつです。 IBS2026 を開催する目的は、我が国におけるバイオテクノロジー関連学会等の集合体として、

科学の最前線とバイオテクノロジーの近未来での発展を探究することにあります。

【プレナリーレクチャー】 プログラム(予定)

Francesc Gòdia (European Federation of Biotechnology)

• Hal Alper (Professor, The University of Texas Austin)

・近藤 昭彦(神戸大学学長補佐、

株式会社バッカス・バイオイノベーション 代表取締役社長兼 CEO)

#### 【キーノートレクチャー】

- Tobias J. Erb (Max Planck Institute for terrestrial Microbiology, Germany)
- · Jay D. Keasling (University of California, USA)
- Uwe Bornscheuer (Greifswald University, Germany)
- · Jef D. Boeke (NYU Langone Health, USA)
- · Romas Kazlauskus (University of Minnesota, USA)
- Isak S Pretorius (Macquarie University, Australia)
- · Ramon Gonzalez (University of South Florida, USA)
- · Yong-Su Jin (University of Illinois at Urbana-Champaign, USA)
- Matthew Chang (NUS, Singapore)
- Fengwu Bai (School of Life Sciences and Biotechnology, Shanghai Jiao Tong University)

日程

日程	午前	午後	夜
6月28日(日)		受付開始	Opening Ceremony
6月29日(月)	プレナリーレクチャー AMセッション	PMセッション	
6月30日(火)	プレナリーレクチャー AMセッション	PMセッション	
7月1日(水)	プレナリーレクチャー AMセッション	PMセッション	Banquet
7月2日(木)	プレナリーレクチャー AMセッション	PMセッション	

#### 実行委員会 <実行委員長>

近藤 昭彦(神戸大学)

跡見 晴幸(京都大学大学院工学研究科)

#### <副実行委員長>

大政 健史(大阪大学大学院工学研究科)

小川 順(京都大学大学院農学研究科)

後藤 雅宏(九州大学大学院工学研究院)

高木 博史(奈良先端科学技術大学院大学研究推進機構)

蓮沼 誠久(神戸大学先端バイオ工学研究センター)

#### 会議事務局 IBS2026 事務局〔(株) エー・イー企画 内】

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋別館 4F

TEL:03-3230-2744 FAX:03-3230-2479

E-mail: ibs2026@aeplan.co.jp

収支予算

収入の部 (単位:円)

収入の部			<u>(単位:円)</u>
費目	単価	数量	金額
1 参加費		708 人	32,640,000
早期登録(全日程)		<u>670</u> 人	30,110,000
一般参加者	60,000	310 人	18,600,000
若手研究者	30,000	310 人	9,300,000
企業参加者	80,000	12 人	960,000
同伴者	20,000	3 人	60,000
早期・後期登録(1日参加登録費)			
一般参加者	45,000	10 人	450,000
若手研究者	15,000	10 人	150,000
企業参加者	50,000	11 人	550,000
同伴者	10,000	4 人	40,000
後期登録(全日程)		<u>38</u> 人	<u>2.530.000</u>
一般参加者	80,000	15 人	1,200,000
若手研究者	40,000	15 人	600,000
企業参加者	100,000	7 人	700,000
同伴者	30,000	1 人	30,000
2 Banquet			2,400,000
参加費	8,000	300 人	2,400,000
   3 スポンサーシップ			12,430,000
プラチナ	3,300,000	1 社	3,300,000
ゴールド	1,100,000	1 社	1,100,000
シルバー	880,000	1 社	880,000
ブロンズ	550,000	1 社	550,000
企業展示	330,000	20 社	6,600,000
   4 助成金·寄付金			6,200,000
神戸コンベンションビューロー		1 式	2,600,000
中内コンベンション振興財団		1 式	2,600,000
寄付金		. 2	1,000,000
			1,111,000
合計			¥53,670,000

支出の部 (単位:円)

費目	単価	数量	金額
1 会議準備費			14,800,000
1)人件費	6,000,000	1 式	6,000,000
2)旅費・会議費	500,000	1 式	500,000
3)登録処理費	5,300,000	1 式	5,300,000
4)ホームページ製作費	1,000,000		1,000,000
5)印刷·製作費	1,000,000		1,000,000
6)翻訳費	500,000	1 式	500,000
7)通信•運搬費	500,000	1 式	500,000
2 会議当日費			38,100,000
1)会場費	9,000,000	1 式	9,000,000
2)機材費	6,000,000	1 式	6,000,000
3) 看板/ポスター/展示費	4,000,000		4,000,000
4)人件費	6,000,000	1 式	6,000,000
5)招聘費	3,000,000	1 式	3,000,000
6)飲食費	10,000,000	1 式	10,000,000
7)運営諸経費	100,000	1 式	100,000
3 事後処理費			770,000
1)人件費	600,000	1 式	600,000
2)旅費•宿泊費	0	1 式	0
3)会議費	70,000	1 式	70,000
4)通信•雑費	100,000	1 式	100,000
合計			¥53,670,000

#### 寄付金募集要項

#### 1)募金の名称

IBS2026 寄付金

#### 2)募金目標額

1,000,000円(経費総額 53,670,000円)

#### 3)募集期間

2025年6月2日(月)から2026年6月27日(土)

#### 4) 寄付の用途

IBS2026 運営費に充当

#### 5) 寄付金を必要とする理由

IBS2026 には約 1,000 名の参加を予定しており、開催に要する費用は総額 53,670,000 円の経費が必要であると概算されます。これらの経費は、本来参加登録費等で賄うのが基本でありますが、個人参加者の負担には限度があり、必要経費の相当額を諸団体、企業からの浄財に頼らざるを得ないのが現状です。経費総額 53,670,000 円のうち、1,000,000 円を寄付金により充当したいと考えております。

諸出費ご多端の折、誠に恐縮ではございますが、本会議の目的にご賛同いただき、本会議が所期の目的を達成し、 多大なる成果をあげるためにも、是非ともご支援賜りたく心よりお願い申し上げます。

#### 6) 寄付金の払込方法、振込先口座

別紙の「寄付申込書」にご記入のうえ、E-mail 添付にてお送りください。

寄付金はお申込み後、下記の口座にお振込ください。なお、振込手数料はご負担ください。

銀 行 名:三菱 UFJ 銀行(0005)

店 番:神保町支店(013)

口座番号:1851091

口座名義: IBS2026 委員長 跡見 晴幸

(アイビーエスニセンニジユウロク アトミ ハルユキ)

#### 7) 税法上の取扱い

免税措置はありません。

#### 8)特典について

ご寄付いただきました金額によっていくつかの特典をご用意しております。 例、HPへのバナー掲載、参加ご招待、幕間スライド等

#### 9) 本件に関するお問い合わせ先

IBS2026 協賛事務局

株式会社エー・イー企画(担当:目黒)

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 2-14-14 新大阪グランドビル 6 F

TEL: 06-6350-7163 FAX: 06-6350-7164

E-mail: s ibs2026@aeplan.co.jp

## 寄付申込書

年 月 日

IBS2026

実行委員長 近藤 昭彦 様

跡見 晴幸 様

今般、IBS2026の趣旨に賛同し、下記の通り寄付いたします。

峇	付金额	湏			(金		也)_
寄付者	=						
住 所							
芳 名							
(御社名)							
代表者							
職・氏名							
担当者							
職・氏名 _						 	
電話番号							
E-mail _							
1 払い予定期口		年	В				
1. 払込予定期日		<del>T</del>	月	日			

2. 払込方法

振込先口座

銀 行 名:三菱 UFJ 銀行(0005)

店 番:神保町支店(013)

口座番号:1851091

口座名義: IBS2026 委員長 跡見 晴幸

(アイビーエスニセンニジユウロク アトミ ハルユキ)

## 協賛メニュー

## パッケージスポンサー

プラチナスポンサー	¥ 3,300,000 -	・ (税込み)	〔限定1社〕
□ プレプレナリーレク	チャーまたはセッション	ン共催:1枠	
□ 展示ブース(A タイ	プ): 3 ブース ※ブース	く配置場所優先済	決定権
□ ホームページバナー	広告(プラチナスポンサ	ナーとして掲載	)
□ 会議ご招待 5 枚 (D	elegate Pass×3 枚、S	tand passes×	2枚)
☐ Opening Ceremony	y ご招待 5 名		
☐ Opening Ceremony	/ 会場口ゴ掲載		
□ 幕間スライド			
□ コングレスバック広	告同封		
申込締切日 2026 年	3月31日 (火)		
ゴールドスポンサー	¥ 1,100,000 -	- (税込み)	〔限定1社〕
□ プレプレナリーレク	チャーまたはセッション	ノ共催:1枠	
□ 展示ブース(A タイ	,		
□ ホームページバナー			
□ 会議ご招待 3 枚 (D	_	tand passes×	1枚)
<ul><li>Opening Ceremony</li></ul>			
☐ Opening Ceremony	/ 会場口コ掲載		
□ 幕間スライド	#		
□ コングレスバック広	<b>告问</b> 封		
申込締切日 2026 年	3月31日(火)		
シルバースポンサー	•	(税込み) 〔	限定1社〕
□ 展示ブース(A タイ	•		`
□ ホームページバナー			•
□ 会議ご招待 3 枚 (D	_	tana passes×	1 1X)
☐ Opening Ceremony	•		
□ Opening Ceremony □ 草即フライド	/ 云物山山物戦		
□ 幕間スライド	生目共		
□ コングレスバック広	디미뵈		

申込締切日 2026年3月31日(火)

## 

申込締切日 2026年3月31日(火)

□ コングレスバック広告同封

### 附設展示会

展示期間 2026年6月29日(月)~7月2日(木)

展示会場 神戸国際会議場 3F レセプションホール

出展費用 A タイプ(W2000×D1000) : 330,000円(税込)

機器、試薬、ディスポ類、受託サービス、コンピュータシステム類等

B タイプ(W2000×D1000) : 220,000円(税込)

アカデミック対象ー大学や公的機関の研究施設、大学発ベンチャー等

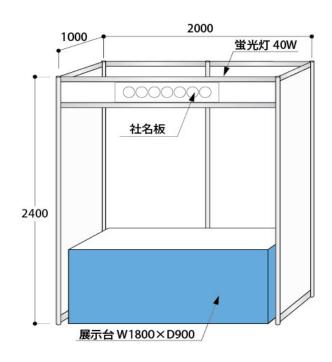
特記事項 展示説明員の名札と会議参加証(Stand passes) を 1 枚提供いたします。

募集ブース数 20 ブース(予定)

ブース仕様 展示台(W1800×D900×H750:布に覆います)、社名版、椅子(1 脚)、蛍光灯(40W)

※電力をご利用の場合は、出展料とは別に料金がかかります。

目安 500W 38,500円(税込) ※変更になる場合があります



申込締切 2026年2月27日(金)

展示物の管理 各展示物の管理は出展者が責任を持つものとし、展示期間中の展示物の盗難・火災・損傷・不可 抗力に要る展示物の損害に対して、補償などの責任は一切負いませんのでご了承ください。

### キャンセルポリシー

#### ■ 解約について

申込み受領後は、実行委員会が不可抗力と認めた事象以外は原則解約することはできません。大会実行委員会が解約を認めた場合には、解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を 基準として解約料金をお支払いください。

#### ■ 解約料金

【申込締切日までに申込を受領した場合】 請求額の50%をお支払いください。

【申込締切日以降に申込を受領した場合】 請求額の全額をお支払いください。

天災・その他のやむを得ない事情(大会実行委員会の責任に帰し得ない原因)により、大会および展示会の開催を変更・中止する場合があります。この変更により生じた協賛企業の損害は補償できかねます。前述の原因により開催中止または開催形式が変更になった場合は、大会実行委員会は協賛各社に対し、協賛費用から準備費用を除いた金額を算出し、請求または返金いたします。

### 協賛に関するお問合せ先

IBS2026 協賛事務局((株)エー・イー企画)

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 2-14-14 新大阪グランドビル 6F

TEL.06-6350-7163 / FAX.06-6350-7164

E-mail: s ibs2026@aeplan.co.jp